

もくぞうやくしによらいざぞう
「木造薬師如来坐像」

- 指 定 千曲市指定有形文化財（彫刻） 昭和 63 年 3 月 28 日
- 所 在 地 千曲市大字戸倉 486 番地 柏岩寺^{はくがんじ}
- 所 有 者 柏王区^{かしおおく}
- 概 要 像高 54 cm、幅 47 cm
- 公 開 寺宝のため非公開

本像は柏王柏岩寺境内の、間口 4 間・奥行 5 間・平屋建て、合掌造りの薬師堂内の厨子^{がっしょうづく やくしどう すし}に保存されていて、像高 54 cm、幅 47 cm の坐像です。造りは普通の寄木造りではなく、前後に板だけで造ってあります。したがって内刳^{うちぐり}はなく、ただわずかに膝裏をくりぬいてあるにすぎません。螺髪^{らほつ}は小さく低く切り付けてあります。髪の毛の生え際は水平に近く、肩の張りも充分で、胴の締めりは二段に強く締まっています。衣文は彫りが深く、襷の山は高く丸みを有しています。

本像は少しの損傷もなく、完全な形で現存しています。

